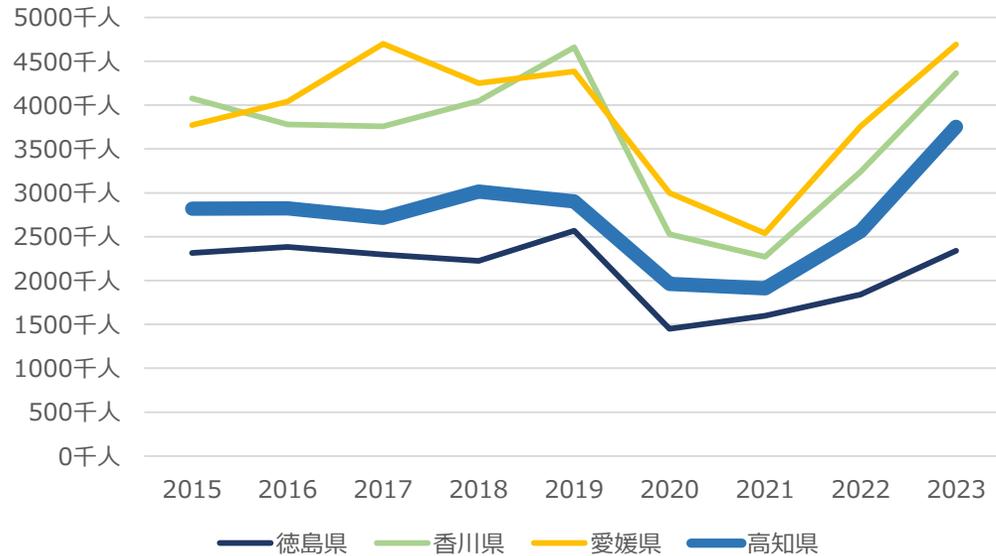


高知県の観光施策と 『あんぱん』に向けた地域の対応

2024年12月18日

1. 四国の観光における宿泊数と高知県の観光消費額

四国の延べ宿泊数推移



観光客の県内消費額の推移



- 観光における重要な指標に観光宿泊者数がある。
- 2023年度の高知県の宿泊者数は**3,752千人**であり、四国内では香川、愛媛に次いで**全国38位**と相対的に少ない。
- 一方、県外観光客一人当たりの消費額は**27,639円**であり、近年では上昇傾向。
- 高知県において観光が一層「稼げる産業」となるためには、宿泊者数を伸ばすほか、**消費額の多い富裕層旅行者**をいかに呼び込むかがポイント。

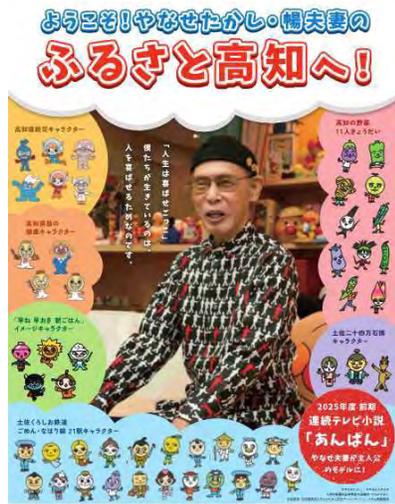
(出典) 観光庁「宿泊旅行統計調査 2023年確定値」
高知県「令和5年度県外観光客動態調査」

2. 高知県の観光施策

どっぷりど級の
極上田舎へ



どっぷり高知旅
SUPER LOCAL KOCHI



どっぷり高知旅とアンテナショップ「とさとさ」

- 高知県では2024年4月より「**どっぷり高知旅**」キャンペーンを展開中。
- これまでは歴史・食・自然などにスポットを当てたものであったが、今回は「**どっぷり(=ディープな高知体験)**」をコンセプトとしている。
- 2024年8月にKITTE大阪にオープンした**アンテナショップ「とさとさ」**やSNSを活用し、リアルとデジタルを組み合わせたプロモーションを実施、県内宿泊者の増加と消費額の一層の向上に取り組んでいる。
- 2024年度事業では、受入態勢の整備の一環として高知市以外のエリアでの「**分散型宿泊施設**」を創出し、観光客が県内を周遊する仕組みづくりを行っている。
- 観光客は足早に観光地を巡る旅行スタイルから、『**暮らすように旅する、日常のツーリズム化**』が進むとみられており、今回の県の施策の背景には、こうした観光客の旅のスタイルの変化が存在する。

(出典)高知県庁ホームページ、高知県観光振興スポーツ部資料
トラベルボイス「観光産業ニュース(2023年1月13日)」
JTB総合研究所「国内旅行・海外旅行への意識調査 (2024年3月実施)」

3. NHK連続テレビ小説「あんぱん」を活かした観光振興の取組み

- 2023年に放送されたNHK連続テレビ小説「らんまん」をきっかけに、牧野富太郎博士の肖像であったり、ロゴなどを使用したグッズや土産品が商品化されている。
- また、**聖地めぐりツアー**などモノ消費だけでなく、**コト消費**の機会も期待できる。



牧野植物園カレンダー2025



牧野オリジナル和三盆

- 2025年春放送予定であるやなせたかし(以下、やなせ氏)夫妻をモデルにしたNHK連続テレビ小説「あんぱん」に合わせ、物部川エリア(南国市、香南市、香美市)で観光博覧会「**ものべすと**」を開催予定。
- やなせ氏にゆかりのある場所をイベントなどで観光スポットとしてPRする構想がある。
- 高知県は「どっぷり高知旅」キャンペーンの中で、「あんぱん」効果の高知県全体への波及を目指している。



4. 高知県観光事業者の活用例

- 高知県は「あんぱん」をきっかけとして、多くの観光客が高知県を訪れることを想定しています。
- また、「らんまん」の根強い人気も観光客増加の後押しになると見込まれています。
- そのため、お土産品や自社商品などに利用可能な関連ロゴ及びキャラクター情報をご案内します。

活用可能なロゴマーク（2024年12月現在）

活用可能なロゴ等	管理団体	利用期間	利用料	備考
	(株)NHKエンタープライズ	2026年9月末 (放送終了後1年後)	商品の税抜 小売価格計の 4%	【利用料の計算式】 (税抜小売価格×製造数量) ×4% (小数点以下四捨五入)
	物部川エリアでの 観光博覧会 実行委員会	2026年2月8日	無料	物部川エリアでの観光博覧会公式ロゴ
やなせたかし氏より 高知県等に寄贈された キャラクター	キャラクターごと に相違	管理団体へ個別 相談	無償、有償	70種類以上のキャラクターがあります。 キャラクター毎の相談先は高知県観光政策課が一元管理しています。